



学校だより 10月号

「りんかい」

ホームページアドレス

<http://www.edogawaku.ed.jp/rinkais>

令和6年9月30日(月)
江戸川区立臨海小学校
校長 西沢 盛和

ドリームフェスティバル

ご協力ありがとうございました

校長 西沢 盛和

臨海小学校では今年度から「PTA」という名称は使用せず、「臨海小サポーター」略して【臨サポ】という名称を使っています。2022年度PTA役員会消滅、2023年度PTA会長不在という時期を通して、「やらなければならないPTA」を脱し、「楽しくできることをできるときにする子どもたちのサポーター」としての保護者・教職員の会に生まれ変わったことを象徴的に表現しようということで【臨サポ】と名称変更しているということです。

PTAの役員会消滅や会長不在の混迷の責任は校長の私にあります。臨海小開校から30周年を迎える歴史と伝統を築き、長らくそのPTAの伝統を守って来られた諸先輩PTA関係者の方々には感謝と尊敬の念でいっぱいですが、現在の保護者の皆さんに無理を強いてまで、その伝統をそのまま継続することを望まなかったからです。様々な意見があり、紆余曲折があり、最終的には、PTA役員会を無くすことになりました。2年前のことです。そして昨年は会長の引き受け手がなく、PTA会長不在になりました。

それでも、臨海小保護者の皆さんは、様々な場面で、様々な活動を快く引き受け、いつも子供たちのために実行してくださいました。おかげさまで開校30周年も盛大にお祝いできました。そして、その30周年の年から、新たなドリームフェスティバルが始まりました。今年で3回目となりました。

以前のように各学年・各学級の出し物を割り当てとして決めるのではなく、ブース担当者もボランティアスタッフも「楽しくできることをできるときにする」というコンセプトで、あくまで主体的にやってくれる方々を募り、子供たちと自由に楽しんでもらえるブースになるように工夫していただいています。まさしく【臨サポ】の趣旨のもと開催される一大イベントだと思います。

3回目の今年は、紅葉川高校の副校長先生と生徒さん、東京ECO動物海洋専門学校の代表理事先生と生徒さんもブースを出してくださいました。本当にありがとうございました。

ブースを出してくださった皆さま、ボランティアスタッフとしてお手伝いいただいた皆さま、そしてご参加いただきましたすべての皆さま、おかげさまで、素晴らしいドリームフェスティバルになりました。心より感謝申し上げます。

今後とも、このドリームフェスティバルがますます子供たちにとって楽しく、そして地域の皆さん相互のつながりや保護者の皆さん相互のつながり、また保護者と教職員のつながりがより広くより強くなるような、そんな催しに成長していくことを祈念しております。

来年度の「臨海小サポータースタッフ」に参加することを検討してみてください

「楽しくできることをできるときにする子供たちのサポーター」という趣旨に賛同し、参加して下さる方が全校で20名ほど募集できれば、従来のように各学級から役員を選出して組織しなくても、今年度のように活動できるということです。

今年度のスタッフは16名です。うち6名の方が6年生の保護者です。6年生の保護者が抜けても「臨海小サポーター」の活動が滞ることがないように、どうか多くの皆さんにご協力いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

【臨サポ】学年レクのお知らせ

01年 10月16日(水)13時20分～14時05分

02年&かもめ1組 11月7日(木)9時40分～10時25分

03年 11月7日(木)8時50分～9時35分

ダンスレクレーション!

保護者の皆さんの参加 よろしくおねがいします

